

学びの保障に向けた不登校対策について

岸和田市立葛城中学校

1. 日々の学びを保障するために

- 毎日の授業のノートやプリントをロイロノートで共有

毎日の授業のノートやプリントをロイロノートで**共有**しよう。

各クラスの授業でノートやプリントを書く → 終礼後に当番の班がその日の授業ノートを提出 → 担任の先生が確認した後タブレットで撮影 → ロイロノートに保存し生徒全員が見られるよう設定 → 欠席した生徒も他の生徒も見て活用する

学力向上 <ul style="list-style-type: none">○「書く」ことを習慣づける○ノート作りの意識を高める○他生徒のノートづくりから書き方・まとめ方等を学ぶ	生徒指導(不登校対応) <ul style="list-style-type: none">○不登校生徒の学習を支援する○欠席多い生徒が授業を受ける際の不安を軽減する	自己有用感の向上 <ul style="list-style-type: none">○班活動を活性化する○役割・責任を果たす経験を積める○認められる場面が増える
---	---	--

※不登校対策以外の様々な面でも横断的に学力向上をはかる葛城中学校独自の取り組みです。

2. 補充的に学びを保障するために

- eライブラリの活用



→各教科の解説、ドリル、確認テスト、入試過去問などの教材を無料で使用できます。

- NHK for School の活用

→各教科の解説動画で、分からぬ部分を学習できます。



3. 教育以外での学習の場所・機会を確保するために

- 校内教育支援センター「心の教室」(葛城中学校校内)

→心理的・情緒的な理由で教室に入りづらい、もしくは入ることができない生徒を対象に校内に開設している教室です。生徒一人ひとりの能力に応じた学習活動や教員との関りを通して、社会生活や学校生活に適応する力が身につくように支援し、社会的な自立や教室への復帰をめざします。

- 子どもサポートルーム「エスパル」(岸和田市教育センター内 ※住所:岸和田市天神山町1-1-2)

→心理的・情緒的な理由で登校できない、もしくは登校していない岸和田市在住の小・中学校の子どもたちを対象にした教室です。小集団での体験活動や、スポーツ、遊びの活動を通して、新たな人間関係を築くなかで、社会生活や学校生活に適応する力が身につくように支援するとともに、子どもの個々の能力に応じた学習活動に取り組み、社会的な自立や学校への復帰をめざします。

「心の教室」や「エスパル」に関するお問い合わせは、担任の先生を通して、生徒指導担当までお願いいたします。